

# 道徳通信

令和3年10月20日  
赤ブロックNo. 2



「法や決まりを守るために大切なものは何だろう」～道徳「仏の銀蔵」を通して考えました～

昔、高利貸しの銀蔵は、高い利子で金を貸して人々から取り立てをしていました。ある日、銀蔵の証文つづりをカラスが持ち去ります。証文つづりがなければ取り立てができません。借金をしていた人々はほっとしました。けれどその後、生活苦となった銀蔵を見て人々は、「盗人にはなりたくない」「お天道さまが見ている」と、借金を返し始めます。それから銀蔵は心を入れ替え、二度と高い利子を取るようなことはしませんでした。

授業では、銀蔵が証文綴りを必死に探した理由、「そうか、お天道様か！」と膝を打った銀蔵はどんなことが分かったのかについて考え、自分にとってのお天道様がどこにいるかをみんなで示し、人との違いを感じながらテーマにせまりました。

●● ●●さん

お天道様のことを信じると良いことをしようと思えてみんなから良い印象をあたえることができる。

●● ●●さん

人の気持ちを考えることです。なぜかという、そうしないと自分の本当の大切なものも無くなってしまふからです。

●● ●●さん

お天道様は、いつも見守ってくれていると思った。

●● ●●さん

なぜその法があるのかを知ることが大切。

●● ●●さん

お天道様とは、自分が悪いことをしたのを気づかせてくれるものだった。

●● ●●さん

決まりや方を守るために大切なものは、あの人も決まりを破っているから自分もいいとか、ちょっとぐらいいいだろうという気持ちを持たないことだと思った。そういう気持ちを持つと、どんどん決まりを破ってしまって、決まりなどがある意味がなくなってしまうから。

●● ●●くん

相手の気持ちを考えたり、相手の行動を理解することが大切だと思った。

●● ●●さん

善と悪をきちんと判別する。

●● ●●さん

法やきまりを守ろうと思う意思が大切なのかなと思った。相手の気持ちを思うことが大切なのかなと思った。

●● ●●さん

色々な意見もあり、お天道様とは、考えていろんな自分の意思が沢山でて来ました。今日のテーマでは、人のことを大切に思うといいと思いました。

●● ●●さん

大切なことは人の態度だと思う。ルールなどを守っていたとしても態度が悪かったら誰かに嫌な思いをさせる、ルールを守ってない時と同じような気持ちになると思ったから。お天道様が銀蔵に手紙を送ったという意見が面白いなと思った。

●● ●●くん

裕福な人も貧しい人も人に立場は同じということを理解することが大切だと思った。

